

広島大学病院 薬剤部同門会 総会

式次第

●総会

1. 会長挨拶

2. 会員

1) 会員表彰

木平健治 平成 27 年度厚生労働大臣表彰（薬事功労）

2) 会員祝賀

木村康浩 安田女子大学薬学部 教授就任

3) 会員紹介

会員数, OB 紹介, 薬剤部人事および新人会員紹介

3. 報告

薬剤部 業績紹介

原著（11 篇）, 著書（1 点）, 解説・報告・その他（8 報）, 依頼講演（22 件）,
学術大会発表（47 件）

事業

平成 27 年 12 月 23 日 同門会ホームページ公開（薬剤部ホームページ内）

平成 27 年 12 月 26 日 総会

役員紹介（平成 27～28 年度,）

会 長 松尾裕彰

副会長 畝井浩子, 埴越崇範

幹 事 角山政之, 佐伯康之, 櫻下弘志

監 事 新井茂昭, 三宅勝志

事業計画

平成 28 年 12 月（予定） 総会

決算

平成 27 年度 平成 28 年 4 月以降にホームページに掲載予定

同 門 会

<< 出来事 >>

会員(敬称略)

【表彰】 木平健治 平成 27 年度厚生労働大臣表彰 (薬事功労)

【祝賀】 木村康浩 (安田女子大学薬学部 教授就任・平成 27 年 4 月 1 日)

【会員】 職員 (元): 59 名

(現): 67 名 (研修生, 事務員, 育児休暇者含む)

学生 (元): 31 名

在籍 (現): 22 名

計 179 名

事業

12 月 23 日 ホームページ開設

12 月 26 日 広島大学病院 薬剤部同門会 総会・懇親会

薬 剤 部

<< 出来事 >>

人事(敬称略)

【採用】 1 月 20 日 大松秀明 (薬剤主任)

4 月 1 日 松尾裕彰 (教授・薬剤部長), 部谷本知佐子, 山崎友香, 土井舞子,
田中惇子, 丸山和也, 檜山洋子 (以上, 薬剤師), 吉野智恵 (事務員),
木平健治 (名誉教授, 特別顧問)

10 月 8 日 徳永明日香 (事務員)

11 月 1 日 石井聡一郎 (薬剤師)

【異動】 8 月 1 日 森木昌子 (医療安全管理部)

8 月 1 日 埜越崇範 (副薬剤部長 (院発))

【復職】 5 月 1 日 井廻裕美 (総合医療推進研究センター)

【退職】 3 月 31 日 木平健治, 木村康浩

6 月 30 日 田川茉希

7 月 31 日 隅岡 瞳

10 月 8 日 小方亜紀 (事務員)

≪ 業績 (2015年1月1日~12月25日) ≫

原著(11 篇)

- 1.片岡達夫, 富田隆志, 埜越崇範, 佐伯康之, 木村康浩, 木平健治. 小児における teicoplanin の 4 回負荷投与法の評価. 日本化学療法学会雑誌, 63(1):7-10 (2015)
- 2.柴田ゆうか, 河本昌志, 木平健治. 周術期医療に関する薬学教育の必要性 - 術式と麻酔法を考慮した手術室専任薬剤師の活動から -. YAKUGAKU ZASSHI, 135(2):163-7 (2015)
- 3.柴田ゆうか, 舟越亮寛, 畝本賜男, 小西寿子, 柴田みづほ, 堀内賢一, 大井一弥, 木平健治. 周術期に血栓リスクがある女性ホルモン剤の添付文書の比較検討. 日本病院薬剤師会誌, 51(3):317-20 (2015)
- 4.隅岡瞳, 佐伯康之, 畝井浩子, 木村康浩, 木平健治. 定数配置薬品管理における薬剤師による処方オーダー入力の効果. 日本病院薬剤師会誌, 51(4):417-20 (2015)
- 5.Yokooji T, Okamura Y, Chinuki Y, Morita E, Susumu H, Hiragun M, Hide M, Matsuo H. Prevalences of specific IgE to wheat gliadin components in patients with wheat-dependent exercise-induced anaphylaxis. Allergol Int, 64:206-8 (2015)
- 6.Brockow K, Kneissl D, Valentini L, Zelger O, Grosber M, Kugler C, Werich M, Darsow U, Matsuo H, Morita E, Ring J. Using a gluten oral food challenge protocol to improve diagnosis of wheat-dependent exercise-induced anaphylaxis. J Allergy Clin Immunol, 135:977-84 (2015)
- 7.角山政之, 友田江美, 新藤清美, 木村優美, 埜越崇範, 木村康浩, 木平健治. 使用中止医療用麻薬の現状と再利用についての検討. 日本病院薬剤師会誌, 51(7):882-6 (2015)
- 8.Yokooji T, Matsuo H. Sodium Cromoglycate Prevents Exacerbation of IgE-Mediated Food-Allergic Reaction Induced by Aspirin in a Rat Model of Egg Allergy. Int Arch Allergy Immunol, 167(3):193-202 (2015)
- 9.Shimizu R, Kanno K, Sugiyama A, Ohata H, Araki A, Kishikawa N, Kimura Y, Yamamoto H, Kodama M, Kihira K, Tazuma S. Cholangiocyte senescence caused by lysophosphatidylcholine as a potential implication in carcinogenesis. J Hepatobiliary Pancreat Sci, 22(9):675-82 (2015)
- 10.Ryuichi NAKANUNO, Toshimichi YASUDA, Hiroshi HAMADA, Hiroshi YOSHIKAWA, Ryuji NAKAMURA, Noboru SAEKI and Masashi KAWAMOTO. Propofol for Anesthesia and Postoperative Sedation Resulted in Fewer Inflammatory Responses than Sevoflurane Anesthesia and Midazolam Sedation after Thracoabdominal Esophagectomy.Hiroshima Journal of Medical Sciences, 64:31-7 (2015)
- 11.柴田ゆうか, 舟越亮寛, 畝本賜男, 小西寿子, 柴田みづほ, 堀内賢一, 大井一弥. 周術期患者の薬学的管理と手術室における薬剤師業務に関する調査・研究. 日本病院薬剤師会雑誌, 51(10):1169-72 (2015)

著書(1 点)

- 1.広島大学病院薬剤部，県立広島病院薬剤部，社会保険広島市民病院薬剤部，広島大学病院輸血部，広島大学病院エイズ医療対策室。「抗 HIV 薬の相互作用 Ver.6.0」(2015)。厚生労働科学研究費用補助金エイズ対策研究事業「HIV 感染症の医療体制の整備に関する研究」。広島県エイズ受託研究事業「中国・四国ブロックエイズ医療システム構築に関する調査研究」

解説・報告・その他(8報)

- 1.柴田ゆうか。術前・術中・術後の薬学的管理の基本をマナブ。PharmaTribune, 73:36-9 (2015)
- 2.柴田ゆうか。不死化ヒト角膜上皮細胞を用いたヨウ素の角膜上皮細胞傷害性評価。nano ophthalmology, 48 (2015)
- 3.佐伯康之，柴田ゆうか，藪本浩子，篠原清美，隅岡瞳，畝井浩子，木村康浩，木平健治。C型慢性肝炎に対するテラプレビル+ペグインターフェロン α -2b+リバビリン 3 剤併用療法における高尿酸血症と腎機能の関連。広島県病院薬剤師会誌, 50(1):7-11 (2015)
- 4.柴田ゆうか，松尾裕彰，木平健治。手術室で活躍する薬剤師 周術期における医薬品適正使用とその教育。Apo Talk, 44:8 (2015)
- 5.佐伯康之。分子標的薬 UP TO DATE 乳がん。オンコロジーナース, 8(6):20-5 (2015)
- 6.柴田ゆうか。リスクマネジメントの観点からみた周術期薬物療法。日本手術医学会誌, 36(3):245 (2015)
- 7.Matsuo H, Yokooji T, Taogoshi T. Common food allergens and their IgE-binding epitopes. Allergol Int, 64(4):332-43 (2015)
- 8.柴田ゆうか，佐伯康之，畝井浩子，埜越崇範，松尾裕彰，木平健治。周術期における抗血栓薬の安全な投与体制の確立に向けた投与パターンの解析とその課題。広島県病院薬剤師会誌, 50(4):209-14 (2015)

依頼講演(24件)

- 1.大東敏和。糖尿病患者を支援する薬学的管理のポイント。糖尿病学術講演会，広島，2015年2月
- 2.大東敏和。病態を考慮した薬学的療養指導へのいざない。広島市薬剤師会生涯教育研修会(第145回)，広島，2015年2月
- 3.柴田ゆうか。術前，術中，術後の薬学的管理の基本をマナブ。広島県病院薬剤師会 呉支部研修会，広島，2015年2月
- 4.藤井健司。病棟薬剤業務における安全管理の推進。平成26年度広島県病院薬剤師会シンポジウム，広島，2015年2月
- 5.畝井浩子。エイズ治療拠点病衣診療20周年記念講演会～チーム医療と地域で支えるエイズ診療を目指して～長期療養時代における薬剤師の関わり。市民公開講座 エイズ治療拠点病衣診療20周年記念講演会，広島，2015年3月
- 6.松尾裕彰，平野太暉，横大路智治。アスピリンによる食物抗原吸収増加が感作に及ぼす影響。日本アレルギー学会学術大会(第64回)，東京，2015年3月

- 7.柴田ゆうか. リスクマネジメントの観点からみた周術期薬物療法. 手術医学会教育セミナー (第 1 回), 愛媛, 2015 年 4 月
- 8.Matsuo H. Identification of shrimp allergens. World Congress of Dermatology 23th, Vancouver, 2015 年 6 月
- 9.櫻下弘志. 心不全患者に対する薬学的介入について. 広島西部地区 心疾患を有する患者のリハビリテーションを考える会, 広島, 2015 年 6 月
- 10.柴田ゆうか. 術前・術中・術後の薬学的管理. 日本外科系連合学会学術大会 (第 40 回), 東京, 2015 年 6 月
- 11.柴田ゆうか. 周術期における職種連携の実際～薬剤師の立場から～. 日本看護協会教育研修計画プログラム (平成 27 年度), 神戸, 2015 年 6 月
- 12.松尾裕彰. 非ステロイド性抗炎症薬の副作用 – 不耐症と過敏症 –. 広島県病院薬剤師会北支部研修会, 広島, 2015 年 7 月
- 13.柴田ゆうか. 術前, 術中, 術後の薬学的管理の基本をマナブ. 山口県病院薬剤師会 薬学研究会, 山口, 2015 年 8 月
- 14.宮中桃子. FDA 査察の経験. 第 15 回 CRC と臨床試験のあり方考える会議 2015 in KOBE, 神戸, 2015 年 9 月
- 15.櫻下弘志. 関節リウマチ診療の注意点 薬剤師の立場より. 中国四国地区 リウマチの治療とケア研究会 (平成 27 年), 広島, 2015 年 9 月
- 16.松尾裕彰. 薬剤師が知っておきたい食物アレルギーのトピックス. 福山大学薬学部卒後教育研修会, 広島, 2015 年 9 月
- 17.大東敏和. チームで行う薬物療法. 広島西 DM イブニングセミナー, 広島, 2015 年 10 月
- 18.埴越崇範. 改訂コアカリ薬学実務実習について. 平成 27 年度広島県病院薬剤師会研究発表会, 広島, 2015 年 10 月
- 19.村瀬哲也. 抗がん剤による曝露防止に対する取組. 広島県病院薬剤師会学術講演会 オンコロジー研究会, 広島, 2015 年 11 月
- 20.深川恵美子. 有害事象の因果関係判定基準. 広島県治験コーディネーター (CRC) 研修会 (第 3 回), 広島, 2015 年 11 月
- 21.埴越崇範. バンコマイシン投与設計において考えるべきポイント. 広島感染制御薬剤師セミナー 基礎コース, 広島, 2015 年 11 月
- 22.舟越亮寛, 柴田ゆうか, 小西寿子, 柴田みづほ, 堀内賢一, 佐藤裕紀, 古谷一平. 周術期患者の薬学的管理と手術室における薬剤師業務に関する調査研究. 日本医療薬学会 (第 25 回), 横浜, 2015 年 11 月
- 23.佐伯康之. がん検診・治療に関わる上で知っておきたい知識. がん検診サポート薬剤師養成研修会, 福山, 2015 年 12 月
- 24.佐伯康之. がん検診・治療に関わる上で知っておきたい知識. がん検診サポート薬剤師養成研修会, 呉, 2015 年 12 月

学術大会発表(47 件)

- 1.角山政之. 広島県治験等症例集積機能向上パイロット事業に参加して. 中国地区臨床研究・治験活性化連絡協議会 (第 8 回), 岡山, 2015 年 1 月
- 2.宮中桃子. FDA 査察官がやって来た!. 中国地区臨床研究・治験活性化連絡協議会 (第 8 回), 岡山, 2015 年 1 月
- 3.古屋由加, 井田裕美, 後藤志保, 小島美樹子, 山中恵子, 田川茉希, 宮井ふみ子, 宮中桃子, 深川恵子, 増井陽子, 荒神曜子, 角山政之, 飯田幸治. 治験のリスクマネジメント: 被験者が警察に拘留・治験参加カードの有用性と CRC の役割. 全国てんかんセンター協議会総会 (JEPICA) (2015), 東京, 2015 年 2 月
- 4.田淵紘子, 三木瑞香, 長尾晶子, 岡壽子, 松田景子, 平山順子, 森下麻里, 藤田啓子, 岩崎泰昌, 田妻進. 共有情報の可視化が効果的であった小児血液がん患者への栄養サポート. 日本静脈経腸栄養学会学術集会 (第 30 回), 神戸, 2015 年 2 月
- 5.松田景子, 三木瑞香, 平山順子, 田淵紘子, 長尾晶子, 森下麻里, 藤田啓子, 岩崎泰昌, 田妻進. 小児患者における経腸栄養剤のフレーバー選択時の問題と対策. 日本静脈経腸栄養学会学術集会 (第 30 回), 神戸, 2015 年 2 月
- 6.角山政之. 広島大学病院における臨床研究・治験活性化の取り組み. 臨床研究・治験活性化協議会 (平成 26 年度・第 2 回), 大阪, 2015 年 2 月
- 7.柴田ゆうか, 三好真理, 木村康浩, 木平健治. 眼科手術用灌流液に添加するアドレナリンの安定性試験. 日本薬学会第 135 年会, 神戸, 2015 年 3 月
- 8.齋藤誠司, 山崎尚也, 小川良子, 藤井健司, 藤田啓子, 畝井浩子, 大毛宏喜, 高田昇. 広島大学病院における高齢 HIV 感染者がかかえる合併症に関する検討. 日本感染症学会総会・学術大会 (第 89 回), 京都, 2015 年 4 月
- 9.藤田啓子, 藤井健司, 畝井浩子, 藤井輝久, 齋藤誠司, 山崎尚也, 高田昇, 木平健治. 広島大学病院における抗 HIV 療法のレジメン変更状況その 2~キードラッグについて~. 日本感染症学会総会・学術大会 (第 89 回), 京都, 2015 年 4 月
- 10.藤井輝久, 山崎尚也, 齋藤誠司, 藤井健司, 藤田啓子, 畝井浩子, 高田昇. 広島大学病院におけるエイズ患者の発病時の年齢と CD4 数, CD8 数, ウイルス量との関連. 日本感染症学会総会・学術大会 (第 89 回), 京都, 2015 年 4 月
- 11.富田隆志, 片岡達夫, 篠原清美, 嶋田江理嘉, 佐伯康之, 繁本憲文, 大毛宏喜, 木平健治. トリメトプリム, スルファメトキサゾール合剤による血清カリウム値上昇のリスク因子. 日本化学療法学会総会 (第 63 回), 東京, 2015 年 6 月
- 12.繁本憲文, 木場由美子, 大島久美, 富田隆志, 猪川和朗, 長岡里枝, 原稔典, 古霜麻紀, 小野寺一, 横崎典哉, 大毛宏喜. グラム陽性球菌菌血症における薬剤選択の妥当性と問題点. 日本化学療法学会総会 (第 63 回), 東京, 2015 年 6 月
- 13.村木優一, 西村信弘, 富田隆志, 丹羽隆, 高山和郎, 大花昇, 高倉俊二, 村上啓雄. 全国の国公立大学附属病院における Antimicrobial stewardship (ASP) の効果. 日本化学療法学会総会 (第 63 回), 東京, 2015 年 6 月

- 14.佐藤智人, 吉川博, 畝井浩子, 廣橋伸之, 谷川攻一, 木平健治. 疼痛・不穏・譫妄(Pain, Agitation, Delirium: PAD)チーム回診における介入効果. 日本臨床救急医学会総会・学術集会 (第 18 回), 富山, 2015 年 6 月
- 15.吉川博, 佐藤智人, 福島隆宏, 畝井浩子, 廣橋伸之, 谷川攻一, 木平健治. 注射剤配合変化表作成によるインシデント, プレアボイドに対する効果. 日本臨床救急医学会総会・学術集会 (第 18 回), 富山, 2015 年 6 月
- 16.富田隆志, 捻橋久美, 埜越崇範, 木平健治, 松尾裕彰. 診療データウェアハウスを用いた ST 合剤による血清カリウム値上昇のリスク因子評価. 日本医薬品情報学会総会・学術大会 (第 18 回), 岡山, 2015 年 6 月
- 17.大野優紀, 富田隆志, 捻橋久美, 埜越崇範, 松尾裕彰. 医薬品リスク管理計画における潜在的リスクの添付文書記載状況と未記載理由の検証. 日本医薬品情報学会総会・学術大会 (第 18 回), 岡山, 2015 年 6 月
- 18.柴田ゆうか, 舟越亮寛, 佐伯康之, 畝井浩子, 河本昌志, 木平健治. 周術期における抗血栓薬の投与状況とその課題. 医療薬学フォーラム 2015/クリニカルファーマシーシンポジウム (第 23 回), 名古屋, 2015 年 7 月
- 19.林華代, 大東敏和, 柴田ゆうか, 佐伯康之, 上代大地, 隅岡瞳, 岡本知子, 畝井浩子, 木村康浩, 木平健治. ダクラタスビル・アスナプレビル療法開始時の薬学的調査. 医療薬学フォーラム 2015/クリニカルファーマシーシンポジウム (第 23 回), 名古屋, 2015 年 7 月
- 20.泉谷悟, 村瀬哲也, 須川涼, 岡本知子, 西垣内亮, 新藤清美, 森下麻里, 友田江美, 畝井浩子, 木平健治. 新規閉鎖式薬物混合システム: ネオシールド®の評価. 日本臨床腫瘍学会学術集会 (第 13 回), 札幌, 2015 年 7 月
- 21.繁本憲文, 梶原俊毅, 富田隆志, 大毛宏喜. 広島大学病院における渡航外来開設 2 年目の現状と課題. 日本渡航医学会学術集会 (第 19 回), 東京, 2015 年 7 月
- 22.宮中桃子, 後藤志保, 川上由育, 岡田守人, 角山政之, 松尾裕彰, 深川恵美子, 山中恵子, 増井陽子, 荒神曜子, 中田千紗. 広島大学病院における FDA 査察後の課題の考察. 第 15 回 CRC と臨床試験のあり方を考える会議 2015 in KOBE, 神戸, 2015 年 9 月
- 23.大東敏和, 平田かおり, 上代大地, 岡本知子, 林華代, 柴田ゆうか, 佐伯康之, 畝井浩子, 松尾裕彰. インスリン導入時の病棟薬剤師の役割に関する検討. くすりと糖尿病学会 (第 4 回), 新潟, 2015 年 9 月
- 24.上代大地, 大東敏和, 柴田ゆうか, 佐伯康之, 畝井浩子, 松尾裕彰. 周術期血糖管理に関する現状調査と患者指導内容の検討. くすりと糖尿病学会 (第 4 回), 新潟, 2015 年 9 月
- 25.柴田ゆうか, 舟越亮寛, 富田隆志, 佐伯康之, 濱田宏, 仁井内浩, 松尾裕彰. 術後鎮痛液の感染リスクに関する文献的考察. 日本手術医学会総会 (第 37 回), 大阪, 2015 年 10 月
- 26.上田育子, 井上真美, 西中カフミ, 濱田宏, 中村隆二, 安田季道, 三好寛二, 柴田ゆうか. CEA (自己調節硬膜外鎮痛法) 減量基準とバリエーション発生要因の分析. 日本手術医学会総会 (第 37 回), 大阪, 2015 年 10 月
- 27.篠原清美, 富田隆志, 佐伯康之. 感染症治療における薬剤師の介入の在り方を考えさせられた 1 例. 日本化学療法学会西日本支部総会 (第 63 回), 奈良, 2015 年 10 月

28. 繁本憲文, 梶原俊毅, 木場由美子, 富田隆志, 長岡里枝, 原稔典, 古霜麻紀, 小野寺一, 横崎典哉, 大毛宏喜. CZOP 感受性による CRE 分類の有効性. 日本化学療法学会西日本支部総会 (第 63 回), 奈良, 2015 年 10 月
29. 繁本憲文, 梶原俊毅, 富田隆志, 大毛宏喜. 渡航前ワクチンの現状と課題. 日本感染症学会西日本地方会学術集会 (第 85 回), 大阪, 2015 年 10 月
30. 櫻下弘志, 佐伯康之, 泉谷悟, 村瀬哲也, 西垣内亮, 畝井浩子, 杉山一彦, 松尾裕彰. 抗がん剤曝露防止に対するスピルキットの運用の現状. 日本癌治療学会学術集会 (第 53 回), 京都, 2015 年 10 月
31. 高松花絵, 佐伯康之, 柴田ゆうか, 嶋田江理嘉, 吉川博, 畝井浩子, 松尾裕彰. 手術部位感染予防のための抗菌薬使用状況調査. 日本薬学会・日本薬剤師会・日本病院薬剤師会 中国四国支部学術大会 (第 54 回), 高知, 2015 年 10 月
32. 伊倉あかね, 奥貞紘平, 宮本翔平, 嶋田江理嘉, 櫻下弘志, 埜越崇範, 森木昌子, 佐伯康之, 畝井浩子, 松尾裕彰. 吸入指導未経験者に向けた手技取得のための教育方法の効率化. 日本薬学会・日本薬剤師会・日本病院薬剤師会 中国四国支部学術大会 (第 54 回), 高知, 2015 年 10 月
33. 一ノ瀬翔子, 宮本佳奈, 片岡達夫, 平田かおり, 柴田ゆうか, 櫻下弘志, 佐伯康之, 畝井浩子, 松尾裕彰. 根治切除不能な甲状腺がんに対するレンバチニブの使用経験. 日本薬学会・日本薬剤師会・日本病院薬剤師会 中国四国支部学術大会 (第 54 回), 高知, 2015 年 10 月
34. 覚前美希, 大松秀明, 森木昌子, 佐藤智人, 藤田啓子, 泉谷悟, 吉川博, 佐伯康之, 畝井浩子, 松尾裕彰. 他規格採用が調剤過誤に与える影響の分析とその対応策の検討と評価. 日本薬学会・日本薬剤師会・日本病院薬剤師会 中国四国支部学術大会 (第 54 回), 高知, 2015 年 10 月
35. 島田彩也香, 富田隆志, 大野優紀, 埜越崇範, 松尾裕彰. 膵β細胞株 (HIT-T15) における、リスペリドンによるインスリン分泌増強メカニズムの検討. 日本薬学会・日本薬剤師会・日本病院薬剤師会 中国四国支部学術大会 (第 54 回), 高知, 2015 年 10 月
36. 藤井隆史, 板村亮, 相良夢香, 埜越崇範, 木村康浩, 松尾裕彰. 糖尿病性神経障害モデルラットにおけるプレガバリンの脳内濃度と薬効評価. 日本薬学会・日本薬剤師会・日本病院薬剤師会 中国四国支部学術大会 (第 54 回), 高知, 2015 年 10 月
37. 大畑広貴, 菅野啓司, 荒木杏奈, 神出佳旺, 杉山晶子, 岸川暢介, 田妻進, 埜越崇範, 松尾裕彰. 胆管上皮細胞 MMNK-1 における Lysophosphatidylcholine の炎症誘発機序の解析. 日本薬学会・日本薬剤師会・日本病院薬剤師会 中国四国支部学術大会 (第 54 回), 高知, 2015 年 10 月
38. 頼光翔, 島林逸人, 山田弓美, 園山智宏, 平野榮作, 横手克樹, 竹下和男, 村瀬哲也, 泉谷悟, 櫻下弘志, 西垣内亮, 佐伯康之, 松尾裕彰. 分子標的薬による甲状腺機能低下症の発現状況および甲状腺機能検査の実施状況. 日本医療薬学会 (第 25 回), 横浜, 2015 年 11 月
39. 櫻下弘志, 佐伯康之, 畝井浩子, 杉山一彦, 松尾裕彰. ペグフィルグラスチムの 2 次予防に対する使用状況と発熱性好中球減少の発現に関する後方視的調査. 日本医療薬学会 (第 25 回), 横浜, 2015 年 11 月
40. 吉川博, 櫻下弘志, 泉谷悟, 佐伯康之, 埜越崇範, 畝井浩子, 松尾裕彰. 当院におけるイブリツモマブチウキセタン治療の施行状況と副作用の発現状況の調査—調製から副作用評価まで—. 日本医療薬学会 (第 25 回), 横浜, 2015 年 11 月
41. 片岡達夫, 櫻下弘志, 埜越崇範, 西垣内亮, 村瀬哲也, 泉谷悟, 佐伯康之, 畝井浩子, 松尾裕彰. 大

- 量メトトレキセート投与時における排泄遅延因子についての検討. 日本医療薬学会 (第 25 回), 横浜, 2015 年 11 月
42. 須川涼, 泉谷悟, 西垣内亮, 埜越崇範, 佐伯康之, 畝井浩子, 松尾裕彰. HER2 陽性乳がん患者におけるトラスツズマブエムタンシン投与による有害事象の調査. 日本医療薬学会 (第 25 回), 横浜, 2015 年 11 月
43. 角山政之, 富永雅枝, 柳田徳栄, 埜越崇範, 松尾裕彰. 医薬品購入を少量包装へ変更した時の効果に関する検討. 日本医療薬学会 (第 25 回), 横浜, 2015 年 11 月
44. 鵜池敏令, 泉谷悟, 岡本直樹, 笠原庸子, 柴田ゆうか, 常友盛勝, 松本俊治, 光廣貴紀, 新井茂昭, 荒川隆之, 佐々木雄啓, 谷口雅敏, 日浦和徳, 中村徹志, 木平健治. 外来における薬剤説明・指導業務に関するアンケート調査. 日本医療薬学会 (第 25 回), 横浜, 2015 年 11 月
45. 角山政之, 村瀬哲也, 深川恵美子, 宮井ふみ子, 井廻裕美, 埜越崇範, 松尾裕彰. 在宅医療と薬学実務実習生—アンケート調査結果より—. 日本臨床薬理学会学術総会 (第 36 回), 東京, 2015 年 12 月
46. 深川恵美子, 阿部由佳, 井廻裕美, 小島美樹子, 後藤志保, 白地直美, 中田千彩, 角山政之, 松尾裕彰, 飛田英祐, 川上由育, 岡田守人. 有害事象の因果関係判定基準の変化の検討—添付文書の記載内容への影響—. 日本臨床薬理学会学術総会 (第 36 回), 東京, 2015 年 12 月
47. 稲吉美由紀, 後藤美穂, 深川恵美子. Portfolio 実用版 の作成—標準化カリキュラムに基づいた評価ツールを検討—. 日本臨床薬理学会学術総会 (第 36 回), 東京, 2015 年 12 月